

西洋建築史第13回 結 -「建築の歴史」の歴史

中島 智章

結.建築史学の興隆

新旧論争を経て古典古代の権威が相対化する 「歴史」という概念が誕生 近代という時代の特徴

VOLTAIRE, François-Marie AROUET, dit M. de: *Le Siècle de Louis XIV*, 1751.

ヴォルテール:ルイ14世の世紀(全4冊)、丸山熊雄訳、岩波書店、東京、1958-1983年。

ヘリクレスからアレクサンドロス大王までのキリシア、コリウス・カエサルとアウグストゥス帝のローマ、メディチ家のフィレンツェ、そしてルイ14世…

FISCHER VON ERLACH, Johann Bernhard: *Entwurff einer historischen architektur*, 1721.

フィッシャー=フォン=エルラッハ:『歴史的建築の構想』注解、中村恵三編著、中央公論美術出版、東京、1995年。

ワトキン、デイヴィド:『建築史学の興隆』、桐敷真次郎訳、中央公論美術出版、東京、1993年。

補1.近代日本の宮殿建築

片山東熊(1854-1917):奈良博物館(1894)、京都博物館(1895)、東宮御所(1909) 赤坂離宮 道賓館

毎年7月終わりから8月初めにかけて一般公開。ただし、5月6月あたりに葉書を送って抽選に当らなければならない。

19世紀末から20世紀初めまでの宮殿建築 ノイ・ホーフブルク宮殿、ブリュッセル王宮、(バッキンガム宮殿ファーサード)

補2.紹介音楽作品一覧(Early Musicのコーナー)

グレゴリオ聖歌キリエ(あわれみの讃歌)第9番

ペロティヌス(P):4声オルガヌム「地上の全ての国々は」

イザーク(I)、ハインリヒ:合奏曲「戦へ」

デュファイ(D)、ギヨーム:モテト「バラの花が先ごろ」

ジョスカン・デ=プレ(J):合奏曲「王様万歳」、「スペイン」

作者不詳:舞曲パバーナ「エル・ビソン」

モンテヴェルディ(M)、クラウディオ:「聖母マリアの晩課」より

カンブフォール、ジャン・ドゥ=リュリ(L):「夜のバレ」より

リュリ(L)、ジャン=バティスト:音楽悲劇「アティス」より

バッハ(B)、ヨハン=セバスティアン:「コーヒーカンタータ」より

サント=コロンブ(S):ヴィオラ・ダ・ガンバ重奏曲「回帰」

ラモー(R)、ジャン=フィリップ:「優雅なインドの国々」より

補3.期末試験について

三択問題20問、穴埋め問題5題20問、イラスト記述問題2題。

全て漢字、平仮名、片仮名で解答(アルファベットは不可)。

試験用紙はA4版1枚両面(注意!!)。試験時間は70分。

レジュメ、手書きノートの他、建築史関連のあらゆる参考書を持込み可。

イラスト記述問題以外は1問2点。総合60点以上の得点者に単位認定。

ただし、レジュメやノート、参考書のどこにどう情報があるのか、

きちんと確認しておかないと時間内に全問解答は不可能でしょう。

また、例題を必ず解いておきましょう。試験当日いいことがあります。

* 小テストの解答

entablature cornice

column capital

pedestal cornice

frise

shaft

dado

architrave

base

base

